

# 市民協働推進モデル事業計画書

## (1) 実施体制

提案者	代表提案団体	特定非営利活動法人オカヤマビューティサミット		(担当者名 柚木 幸子 )		
	合同提案団体 (協議体・実行委員会等で提案される場合は構成団体をすべて記載してください。)			(担当者名 )		
	岡山市の担当者	課名	こども福祉課		電話	086-803-1221
		担当	氏名	武 裕子	職名	課長補佐
氏名	小笠 佑介		職名	主事		

## (2) 事業の目標・内容 ※以下、数値や指標など用いながら具体的に記載してください。

①社会課題の概要	<p><b>●ひとり親家庭を取り巻く社会状況</b></p> <p>平成 28 年の国民生活基礎調査によると、子どもの 7 人に 1 人(13.9%)が、ひとり親家庭では 50.8%が相対的貧困状態にあるという結果がでている。また、平成 28 年度全国ひとり親世帯等調査では、母子世帯の母親の 81.8%が就業しているものの、「正規の職員・従業員」の 44.2%に対し、「パート・アルバイト」「派遣社員」などの非正規雇用は 43.8%とほぼ半数を占めている。</p> <p>正規雇用という枠組みが子育て世帯にとって負荷が大きいため、特に小さな子どもがいる家庭はあえて非正規雇用を選択することもあるが、収入が安定しないことへの生活への不安感や、経済的な負担感は大い。前提として、既存の正規雇用の枠組みや社会的な印象についても課題があることが伺える。</p> <p><b>●シングルマザーの経済的自立における課題</b></p> <p>このようなことからシングルマザーにとって、就労と子育ての両立と経済的自立をめざすために、精神的負担感なく安定した収入の職場をつくるとともに、女性の立場を活かし、生活に負担感がなく職能技術の獲得をすることができる場が必要になると考えられる。</p> <p>当団体の得意とする、エステティック・アロマセラピー技術は手に職となる為、将来的にひとり親でも開業できる。また、全国的にサロンの人材不足が懸念されており、エステティックやアロマセラピー、ネイル、メイク業界は、就職に繋がる可能性が高い。</p> <p>しかし、このような職に就く(就労の幅をひろげる)ために技術習得をし、自身の環境に合った職を選択することを望んでも、「働きながら資格を取る」ことに重点を置くと、技術取得に最低 20~50 万円の費用を要する。費用がかからない求職者支援制度を利用した場合は、最低 3 ヶ月かつ全日制での学習を要し時間が拘束される。これでは、時間的・経済的に余裕がある、一部のひとり親しか受講できない。より多くのひとり親の経済的自立を支援するために、現在の就労を続けながら技術習得できる講習プログラムを確立していきたい。</p> <p><b>●モデル事業における取組</b></p> <p>平成 31 年度岡山市市民協働推進モデル事業において、フェイシャルエステティック講座の募集をしたところ 6 名の募集枠に 3 倍の 18 名の応募者があった。ひとり親家庭の母親が「手に職をつける」ことを希望していることが確認できた。また就職に向けた活動では、3 社 6 名(いずれも正社員として)の求人(令和 1 年 10 月時点)があるなど、業界からの期待も大きい。</p> <p>また、夜の仕事から将来を考えて美容業界への転職を希望するシングルマザーもあり、こういった業種からの転職者を増やすことは、子どもと共に過ごす時間を生み出し、貧困家庭の抱える問題の解決につながると考えられる。</p> <p>これらの状況を踏まえて、令和 2 年度は岡山市市民協働推進モデル事業において、令和 1 年度受講生(修了生)への支援を行うとともに、フェイシャルだけでなくアロマセラピー、ネイルなどの講座も取り入れプログラムの拡充を図り、ひとり親の職業選択肢の拡大・就労先の増加につなげていく。職業選択の幅を広げることで、ひとりでも多くのシングルマザーの経済的自立支援とこどもの貧困対策に寄与したい。</p>
----------	--

<p>②定性的効果と定量的効果</p>	<p>●<b>定性的効果</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・修了生の意識や生活の変化と成長。仕事(就労先)への満足度や課題の把握。</li> <li>・採用企業の修了生への評価と、ひとり親の雇用への満足度や課題の把握。</li> <li>・受講生の今と将来に向けた意識の変化と成長。</li> </ul> <p>●<b>定量的効果</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・就労率/就労定着率/就労後の所得状況の変化/ひとり親雇用の満足度/講習満足度</li> </ul> <p>(1)令和1年度修了生へのアンケート・ヒアリングの実施</p> <p><b>項目(案)</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・仕事への気持ち等の変化(QOL 向上)/定性</li> <li>・親子でのかかわり度合いの変化/定性</li> <li>・子どもとの過ごす時間の変化/定性</li> <li>・就労定着率/定量</li> <li>・就労後の所得状況の変化/定量</li> </ul> <p>(2)採用企業へのアンケート・ヒアリングの実施</p> <p><b>項目(案)</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・修了生への評価(未経験者雇用との違いなど)/定性</li> <li>・ひとり親を採用したことで良かったと感じたこと・困っていることなど/定性</li> <li>・修了生の雇用条件等の確認/定量</li> </ul> <p>(3)受講生の現状把握</p> <p><b>項目(案)</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・受講者の現在の状況などの把握(気持ち、就労状況など)/定性・定量</li> <li>・講習に対する満足度/定性・定量</li> </ul>									
<p>③提案事業の内容</p> <p>※箇条書きで簡潔に書いてください</p>	<p>1年目の目標</p> <hr/> <p>2年目の目標</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・新規受講生の就労につながる技術の取得と就労</li> <li>・前年度修了生の継続就労と生活向上</li> <li>・事業効果をもとに講座指定制度構築に向けた効果検証および情報収集</li> </ul> <p>(NPO)</p> <p><u>(1)シングルマザーの技術取得支援講座の拡充</u></p> <p>シングルマザーが取得できる資格の選択肢の幅を広げ、就労の拡大につなげる。 前年度より、プログラムを拡充して実施する。</p> <p>&lt;予定プログラム&gt;</p> <table border="0"> <tr> <td>①フェイシャル6名</td> <td>2期生</td> <td>/プログラム概要は別紙参照</td> </tr> <tr> <td>②アロマボディトリートメント4名</td> <td>1期生</td> <td>/プログラム概要は別紙参照</td> </tr> <tr> <td>③ネイル4名</td> <td>1期生</td> <td>/プログラム概要は講師と調整中</td> </tr> </table> <p>&lt;備考&gt;</p> <p>令和1年度は18名の応募者があった。年度半ばで講座希望の問い合わせもあり、資格取得支援に対する需要が一定数あることが確認できた。</p> <p><u>(2)就労支援及び修了生支援</u></p> <p>①就労マッチング 技術習得をしたシングルマザーと企業等とのマッチングの支援を行うほか、就職に向けたオリエンテーションを行う。</p> <p>②賛同企業の開拓 技術習得をしたシングルマザーの雇用先を開拓する。</p> <p>③修了生へのアンケート・ヒアリング 3か月に一度、修了生のヒアリングや交流をおこない定着を支援するほか適宜アンケートを実施する。希望者には、上記プログラムでさらなる技術の向上につなげる。就労先での不安や困り感への相談・支援を行う。</p> <p>④採用企業へのアンケート・ヒアリング 修了生を採用した企業に対するアンケートを実施するとともに、1か月後、3か月後、半年後にヒアリングを行い、今後の採用へもつなげていく。</p>	①フェイシャル6名	2期生	/プログラム概要は別紙参照	②アロマボディトリートメント4名	1期生	/プログラム概要は別紙参照	③ネイル4名	1期生	/プログラム概要は講師と調整中
①フェイシャル6名	2期生	/プログラム概要は別紙参照								
②アロマボディトリートメント4名	1期生	/プログラム概要は別紙参照								
③ネイル4名	1期生	/プログラム概要は講師と調整中								

### (3) 自主事業化に向けた基盤整備

チャレンジサロンの運営（活用）

- ① シェアサロンの実施→技術者向け
- ② 年間会費システム導入（個人、法人）→一般消費者向け

### (岡山市)

#### (4) ひとり親家庭の就労に資する講座としての指定制度の検討

##### 【指定制度の検討】

ひとり親家庭の就労・所得向上・生活改善につながる有効な支援プログラムへの支援方法について検討する。モデル事業2年間の成果等を参考に、ひとり親家庭の親の技術習得と就労に向けた伴走支援をセットで実施する優良な講座の指定制度（国の制度の対象外となっている国家資格が得られない美容等の講座などについて、登録の対象とできるかどうかを含め、「岡山市母子及び父子家庭自立支援教育訓練給付金事業」の対象として市長が認めた講座として指定する制度）を検討する。

そのために以下①～⑥を実施する。

- ① 「岡山市母子及び父子家庭自立支援教育訓練給付金事業」の利用促進をはかる
- ② ひとり親家庭の就労・転職等のニーズ調査の検討
- ③ 他都市の指定状況の調査
- ④ ハローワークの求人状況、各種就労支援講座の利用状況と就労率の調査
- ⑤ 指定のための基準と判定方法を検討
- ⑥ 指定講座制度の有効性だけでなく、本講座の指定の有効性について検討するために、次の調査・検討を実施
  - ・ 下記基準案に基づく本講座の有効性
  - ・ エステ等業界関係の他の講座の実施状況・就労状況の調査

##### 【広報】

- ・ 本モデル事業における就労支援講座の受講生募集のために、ひとり親家庭への広報を実施

##### ※指定制度の検討⑤にかかる基準案

###### (1) 就労等の割合

過去2年間にわたって、受講生の8割以上が新たに就労し、収入の増加、雇用の安定、就労時間の短縮など生活の改善につながっている。

→就労先・雇用形態・雇用条件書等の確認が必要。

###### (2) 受講料・実施形態等の工夫

受講料が営利目的とならない範囲で設定されており、開講曜日や時間、託児の実施等、ひとり親家庭の親が参加しやすい工夫がされている。

→講座の収支予算書・決算書、実績報告書・計画書の複数年での確認が必要  
同種の講座との比較も検討

###### (3) 受講生の満足度

過去2年間の受講生の受講満足度が測られており、概ね80%以上の満足度が得られている。

→受講生アンケートの実施と分析の提出を求めることが必要。

###### (4) 就労のための伴走支援

就労先の開拓、就労に向けた個別支援等、ひとりひとりに寄り添った支援がある。

→就労先の開拓方法、業界ニーズの把握、支援方法・内容の計画書等で確認するか要検討

###### (5) 就労後の定着支援

新たに就労した受講生のうち、8割以上が1年以上にわたって就労定着している。

また、講座終了後のサポートがある。

→就労期間を含む就労実績、支援計画等の確認が必要。

###### (6) 地域状況

類似講座の状況、その講座により得られる資格についての地域での雇用ニーズ等。

→調査方法、確認方法等について要検討。

3) モデル事業終了後の事業

<p>事業終了後の方針</p>	<p> <input type="checkbox"/> 次年度に一般施策  <input type="checkbox"/> 市民協働推進モデル事業として事業を継続し、次々年度に一般施策  <input type="checkbox"/> 次年度に提案団体の自主事業  <input type="checkbox"/> 市民協働推進モデル事業として事業を継続し、次々年度の自主事業  <input checked="" type="checkbox"/> その他                  ( 自主事業としてひとり親家庭就労支援講座を運営。講座指定制度の効果が認められた場合は制度の詳細検討を行い、令和3年度中の講座指定制度を構築する。 )             </p>
<p>事業の内容</p>	<p>令和1年度に検討を重ねた結果、速やかな一般施策化が難しいことが明らかとなった。その結果を踏まえ、団体が実施するひとり親家庭を対象とした就労支援講座の自主事業化を目指すと共に、講座指定制度構築に向けて継続検討する。</p> <p><b>(NPO)</b>                  チャレンジサロンの活用で、ひとり親家庭就労支援講座を継続開催する。                  本講座実施に必要な経費(ひとり親家庭の負担軽減のための経費=教育訓練給付金の対象講座となった場合給付される講座受講料の60%上限20万円)をチャレンジサロンの収益で生み出す。</p> <p>■例</p> <p>支出計 435 万円</p> <p>① 本モデル事業同様講座 …経費：約40万円/名×10名分                  ・200万円 = フェイシャル、ボディ各講座にかかる経費20万円/名 ×10名                  ・120万円 = 講座に携わる経費(消耗品等)12万円/名 ×10名</p> <p>② 1週間講座 …経費：約10万円/名 ×10名分                  ・50万円 = 50,000円(ひとり親半額負担) /名 ×10名                  ・30万円 = 講座に携わる経費(消耗品等)3万円/名 ×10名</p> <p>③ スキルアップ及び2日間講習 …経費：約5万円/名 ×10名分                  ・25万円 = 25,000円(ひとり親半額負担) ×10名                  ・10万円 = 講座に携わる経費(消耗品等)1万円/名 ×10名</p> <hr/> <p>収入計 450 万円</p> <p>・140万円 チャレンジサロン売上                  ・15万円 サロン年会費(個人) 5,000円×30名                  ・15万円 サロン年会費(法人) 30,000円×5社                  ・5万円 シェアサロン年会費 5,000円×10名                  ・200万円 ①受講料/参加者負担 20万円×10名                  ・50万円 ②受講料/参加者負担 5万円×10名                  ・25万円 ③受講料/参加者負担 2,500円×10名</p> <p><b>(岡山市)</b>                  ・講座指定制度が有効であると判断された場合、翌年度の運用開始に向けて、詳細な制度設計を行う(基準・指定方法・様式等)。</p>

(4) 事業スケジュール

※自由に枠を追加・結合・分割してご記入ください。

時期		実施内容など			
		全体	令和1年度 受講生(修了生)	令和2年度 受講生	講座指定制度の検討に関すること (市)
4月	上旬	チャレンジサロン 運営(年間)		パンフレット作成・完成	
	中旬				
	下旬				
5月	上旬		採用企業のヒアリング	4月中旬募集開始 広報及び広告(SNS 含) 6月末締切	自立支援教育訓練給付金制度の周知 (「市民のひろば」等)
	中旬	MTG			受講生募集とあわせ、ひとり親世帯への就労支 援情報提供とアンケートの実施
	下旬				
6月	上旬		修了生との面談 ヒアリング・アンケート		↓
	中旬	MTG			
	下旬				
7月	上旬	賛同企業開拓	採用企業のヒアリング	講習・スクーリング開始	政令市での自立支援給付金の活用状況と市独 自指定状況の調査
	中旬	MTG			
	下旬			スクーリング	
8月	上旬	賛同企業開拓	採用企業のアンケート実施		児童扶養手当現況届の際に、自立支援教育訓 練給付金制度等の普及を図る
	中旬	MTG		スクーリング	
	下旬				
9月	上旬	賛同企業開拓	修了生との交流 ヒアリング・アンケート		
	中旬	MTG		スクーリング	
	下旬				業界ニーズ調査と市の調査状況をもとに指定制 度構築に向けて第一次検討
10月	上旬	賛同企業開拓	採用企業のヒアリング		制度枠の検討
	中旬	MTG		スクーリング	↓
	下旬				
11月	上旬	賛同企業への案内		就職に向けた面談	
	中旬	MTG		スクーリング	↓
	下旬				
12月	上旬	賛同企業への案内	修了生との面談 ヒアリング・アンケート		
	中旬	MTG		スクーリング	
	下旬				
1月	上旬	賛同企業への案内		最終テスト	
	中旬	MTG			
	下旬			就職に向けたオリエンテ ーション、就労マッチング	
2月	上旬	賛同企業への案内			
	中旬			就労マッチング	
	下旬			就労マッチング	モデル事業の成果・調査を踏まえ、指定制度構 築に向けて第二次検討 →詳細制度設計へ

## 市民協働推進モデル事業収支予算書

提案事業名	シングルマザーの経済的自立に向けた資格取得・就労支援事業「結」
-------	---------------------------------

## &lt;収入&gt;

費目		金額	内訳
自己資金等	申請団体 自己資金		
	合同提案 団体負担金等		
自己資金合計 (a)			
その他収入	事項収入見込み	224,000円	スクーリング及び試験 1回2,000円×8回=16,000円 14人×(フェイシャル6人、ボディ4人、ネイル4人)
	その他収入合計 (b)	224,000円	
岡山市補助金申請額 (c)		1,532,000円	
収入合計 (d) = (a) + (b) + (c)		1,756,000円	

## &lt;支出&gt;

費目		金額	内訳
事業実施経費	人件費	756,000円	3名分(詳細別紙)
	消耗品費	485,785円	スクーリング用教材費・スクーリング用消耗品費等 (詳細別紙)
	印刷製本費	116,919円	広報物印刷物5,000部 3種類作成デザイン費90,000円/印刷費16,919円
	通信運搬費	77,296円	企業向けチラシ300部10,000円 受講生郵送物 94円×14人=1,316円、370円×14人=5,180円 企業案内郵送140×150社=21,000円 返信用封筒切手分94円×150社=14,100円 就労先へのアンケート調査等郵送140円×5社=600円 業界ニーズ調査アンケート140円×150社=21,000円 返信用封筒切手分94円×150社=14,100円
	委託料	320,000円	ネイル講師委託分(80,000円×受講者4名分)
事業実施経費合計 (e)		1,756,000円	
管理運営経費			
管理運営経費合計 (f)		円	
総事業費 (g) = (e) + (f)		1,756,000円	

## (添付書類等)

- ・人件費等については、積算の根拠(これまでの実績や独自の単価表)を添付すること
- ・参加料などの事業収入を見込む場合は「その他収入見込」欄に計上すること
- ・委託費は補助金交付申請額の3分の1以内に限りませ